

お正月太り撃退

~脳に効く短鎖脂肪酸ってなんだ?~





短鎖脂肪酸は、<u>腸内細菌が作る「からだを</u> 元気にする酸」です。

この短鎖脂肪酸には、脂肪が栄養分を取り 込むのを抑えたり、全身の代謝を活性化して、 余ったエネルギーを消費しやすくしたりする働 きがあります。

短鎖脂肪酸を増やすと、「からだにいいこと」 がたくさんありそうですね♪

を促す 炎症を抑える

血糖値を 安定させる

アレルギー を抑える 短鎖脂肪酸

脂肪の蓄積 を抑える

短鎖脂肪酸どう増やす?~食物繊維との関係~

食物繊維を摂ると・・・ 他にも こんなに うれしい作用<u>が♪</u> 大腸で 食物繊維は水分を吸収 して膨らみ、食べたものを 腸内細菌(善玉菌)のエサになる 長く胃にとどめる 腹もち が良い! 発酵して短鎖脂肪酸ができる 便の量を増やす 小腸 食べたものの 食物繊維は 消化吸収を遅らせる 腸内細菌 (善玉菌) の 大好物♡ 糖の吸収を遅らせる

お正月に食物繊維をプラスするコツ

お正月はもちやいも類を使った料理が多く、食物繊維が少なくなりがちです。あっさりと した野菜・きのこ・海藻類のおかずで短鎖脂肪酸を上手に活用しましょう!

✿こんな年末年始はいかがでしょうか?

12月31日

【今年は鍋物に!】



白菜、長ネギ、人参、 水菜、ごぼう、舞茸、 しめじなど様々な食 材を入れることがで きます

だしで使った昆布は細く切って 鍋物や汁物に入れたり、炒めて ふりかけにしても美味しいよ!



おまけ

【おもち+短鎖脂肪酸!】



- ・おもち+大根おろし+醤油
 - →からみ餅
- おもち+焼き海苔+醤油
 - →磯辺焼き

になります

お正月

【上手に取り入れるポイント】

- ●けんちん汁
- ・昆布やひじき、えのき、椎茸を入れてみる

●お正月料理



・煮しめにいんげんや絹さや、小松菜、 ほうれん草を入れてみる

なます、昆布巻き、たたきごぼう、煮しめ のわらびやたけのこなど野菜・海藻類のお かずを意識して食べる







大根おろしやお浸し、市販のもずくの 酢の物など1品足してみる

・刺身に大根や海藻などのつまをつけ、 残さず食べる!

☆1 品プラスレシピ

わかめの炒め煮

【材料は1人分です】

【材料】

▶油

▶ わかめ(戻したもの) 40g もどしたわかめを食べやすい大きさに切る

▶ 長ネギ 8 q

小さじ 1/2

長ネギはななめ切りにする

フライパンに油を熱し①を炒め、香りがたったら②とかつお節を加え

▶ かつお節 1 q

る。全体がなじんだら醤油を入れ、味をつける

▶ 醤油 小さじ 1/2